

3 地震に関する解説

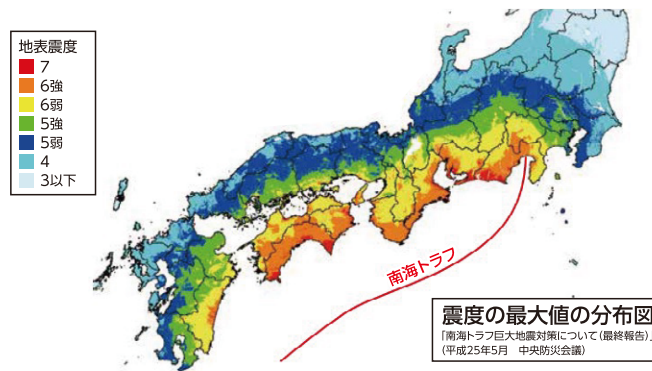
もし**大地震**が起こると、日常生活に大きな影響が出ます

- 電気・ガス・水道等のライフラインが使えなくなります。
- 携帯電話がつながりにくくなり、連絡が取れなくなります。
- トイレが使用できなくなるなど、生活に支障をきたします。



南海トラフ地震とは…

駿河湾から日向灘沖までのプレート同士が接する海底の溝状の地形を形成する区域は「南海トラフ」と呼ばれ、南海トラフ沿いのプレート境界域を震源とする大規模な地震を「南海トラフ地震」といいます。将来、南海トラフ地震が発生した際には、高梁市内でも震度5強から震度4の揺れが想定されています。



液状化現象にも注意

液状化現象とは、ゆるく堆積した砂の地盤に強い地震動が加わり、地層自体が液体状になることです。液状化が発生しやすい場所は、地下水位の高いゆるく堆積した砂地盤(例:昔の河道を埋めた土地など)です。

地震前: 砂粒子が水と混ざり、安定している状態。
地震時(液状化発生): 地震発生(地下水位上昇)により、砂粒子が水と混ざり、安定している状態が崩れ、砂粒子が飛び出し、泥水化した状態。
地震後: 砂粒子が再堆積し、地盤が沈下した状態(噴砂、噴水)。

地震に対する日頃の備え

- 家具の転倒防止
滑り止めマットや金具、ベルト等を使って家具を固定し、地震の揺れによる家具の転倒や移動を防ぎましょう。
- 室内の安全確保
玄関までの通路を確保しておくなどして、避難が必要になったとき、すぐに行動できるようにしましょう。

被害を少しでも減らすために…

- 住宅の耐震化のすすめ
家屋の倒壊を防ぎましょう。耐震性の高い住宅はご自身の生命や財産を守るために大変有効です。
- 地震保険等への加入
住宅再建を円滑に進められるように、地震保険等への加入を検討してみてください。

災害発生時 もしものときは… 地震発生時の避難の心得

- ・頭を守り、安全を確保する
- ・ガスの元栓を閉める
- ・電気のブレーカーを切る(漏電による火災を防ぐため)
- ・非常持出品を持ち、家族で事前に話し合った避難所へ行く
- ・外へ出るときは落下物に注意する



2 避難の方法を知る

1 避難情報等(警戒レベル)・防災気象情報に関する解説

テレビ・ラジオ・インターネットなどから、避難情報や防災気象情報を積極的に入手しましょう。入手した情報をもとに、以下の表にある「警戒レベル」を確認し、その時の状況に応じて、適切な行動を取りましょう。

- 警戒レベル5は災害が発生または切迫している状況であり、安全な避難ができません。
- 避難指示(警戒レベル4)で危険な場所から全員避難しましょう。
- 高齢者や障害のある方、避難に時間がかかる方は、**高齢者等避難(警戒レベル3)**で危険な場所から避難しましょう。

避難情報等(警戒レベル※1)				河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報※2)		
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報(警戒レベル相当情報)		
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)	
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当 氾濫発生情報	大雨特別警報(土砂災害)	
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~						
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4相当 氾濫危険情報	土砂災害警戒情報	
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	3相当 氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報	
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報※3	2相当 氾濫注意情報	—	
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報※3	1相当 —	—	

※1 警戒レベルは、市が発令する避難情報等を言います。災害発生のおそれの高まりに応じ、とるべき行動を市民に促すものです。  
 ※2 警戒レベル相当情報は、国土交通省、気象庁、県等が発表する防災気象情報等を言います。市民の皆さんが主体的に避難行動等を判断するための参考となる状況情報ですが、同じレベル相当の避難情報と防災気象情報であっても発令と発表のタイミングが異なる場合もあります。  
 ※3 気象庁が発表します。

#### 災害発生の危険が急激に高まっているときに発表される防災気象情報

- 特別警報  
警報の発表基準をはるかに超える大雨等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に発表されます。発表された場合、これまでに経験したことのないような危険が差し迫った状況であるため、無理な避難はせず、自らの命を守る行動をとりましょう。
- 記録的短時間大雨情報  
数年に一度程度しか起こらないような短時間の大雨が観測されたり、気象レーダー等で解析したりしたときに気象庁が発表します。この情報は、災害が発生するような雨量となった場合に発表されます。

災害の特徴を知る

避難の方法を知る

もしもの時に備える

避難所一覧

自助・共助の取り組み

災害の特徴を知る

避難の方法を知る

もしもの時に備える

避難所一覧

自助・共助の取り組み